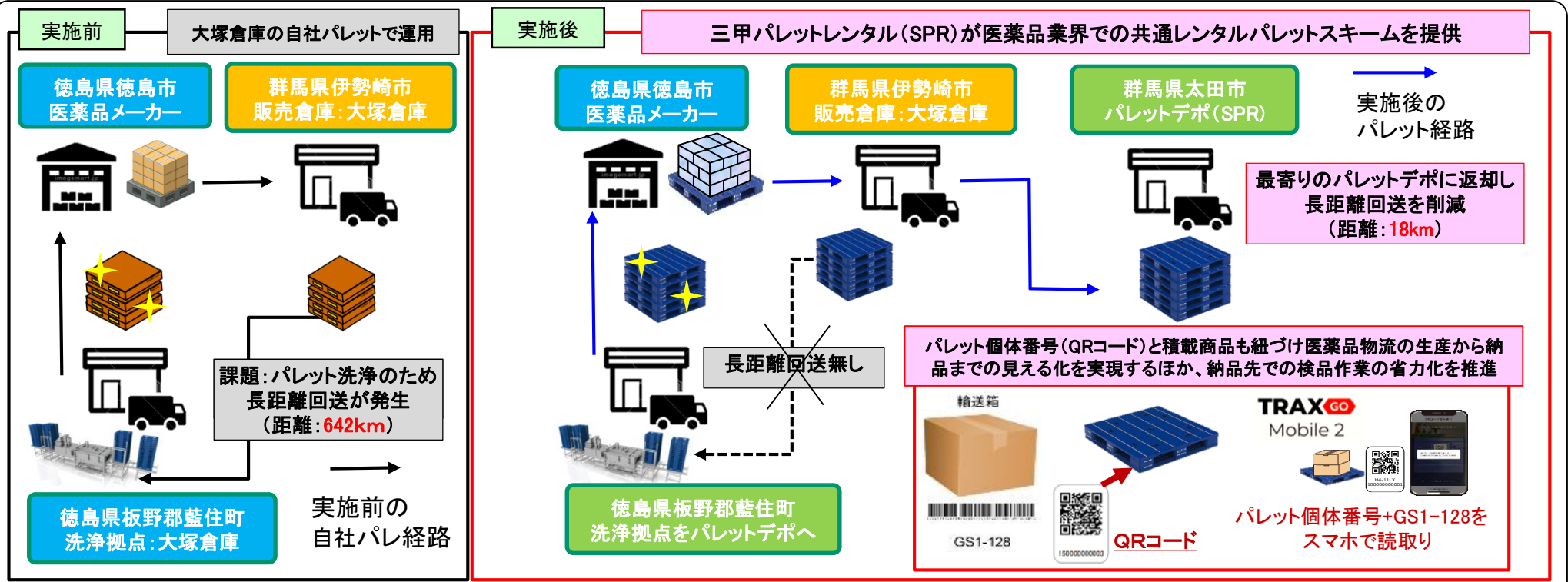


事業者

三甲パレットレンタル株式会社  
大塚倉庫株式会社  
三甲株式会社  
医薬品メーカー(10社)

事業概要

メーカー毎のパレット運用が一般的な医薬品業界では、その個別運用により物流現場に対して多大なる負荷を課している。安定した医薬品物流を維持・継続する上での大きなリスクとなる。当社は大塚倉庫と共同でパレットの統一化及び共同利用システムを活用することに合意し、メーカーの工場から医薬品卸までパレットで統一した作業工程を実現。当社パレットに搭載されたRFID(※2)・QRによりパレット個体での管理を実施。管理システム TRAX GOはパレットと積載商品の紐付けによる「事前出荷情報」の共有や、商品の生産から納品までの見える化にも活用されており、パレットに積まれて運ばれるのは、モノだけではなく、そこに紐づく“情報”の活用が、医薬品物流全体の効率性と安全性を大きく高める。患者が安心して治療を受けられる医薬品物流網の強靱化を目指す。



特徴

◆ 医薬品物流に関わる全ての作業者の負荷軽減  
◆ 超長距離輸送の解消によるCO2の大幅な削減  
◆ デジタルを活用したサプライチェーン全体の効率化  
◆ 役目を終えたパレットを廃棄せず、リサイクル原料で活用しサーキュラーエコノミーを実現。

効果

◆ CO2削減量：116.9t-CO2/年(97%)削減  
◆ 回送距離削減：15.6万km削減  
◆ 運行時間削減：1,750時間削減  
※大塚倉庫の年間出荷数150万枚に適用した場合、17,909t-CO2/年の削減量となる

※1. トレーサビリティ…生産から納品までの見える化

※2. RFID(Radio Frequency Identification)…電波を用いてICタグに記録された情報を非接触で読み書きする自動認識技術